

## 『第7期 越谷市自治基本条例推進会議 報告書(素案)』に係る意見(7件)一覧

No.	意見概要・理由	報告書(素案)の該当箇所	修正案
P 4 III 1 条例の運用に関する指標による検証 (3)主な意見 ① 参加			
1	(文言追加) 市民参加の人数が非常に少ない現状を認識してもらうため	評価できない点 ・コロナ禍の影響はあったものの、提供された市政参加の機会に対して、市民の参加が <u>少ない</u> 。	① 参加  評価できない点 ・コロナ禍の影響はあったものの、提供された市政参加の機会に対して、市民の参加が <u>非常に少ない</u> 。
2	【項目追加】 市民参加の機会を周知する具体的な方策を提示するため	改善提案 ・対面とオンラインのハイブリッド方式等を取り入れながら、参加の機会を広げていくべき。	改善提案 ・対面とオンラインのハイブリッド方式等を取り入れながら、参加の機会を広げていくべき。 ・ <u>広報等により、参加の機会や取組みを広く周知するべき。</u>
P 5 III 1 条例の運用に関する指標による検証 (3)主な意見 ② 協働			
3	【項目追加】 協働の推進において、既存の団体の活動を活かすことが有効であり、その支援が必要であるため	改善提案 ・人口減少が進むなか、自治会だけでなく、協働の担い手となる新たな枠組みがあるとよい。	改善提案 ・人口減少が進むなか、自治会だけでなく、協働の担い手となる新たな枠組みがあるとよい。 ・ <u>協働の担い手による活動を活性化するための具体的な支援が必要。</u>
P 5 III 1 条例の運用に関する指標による検証 (3)主な意見 ③ 情報共有			
4	【項目追加】 広報紙の活用が十分とは言えないため	評価できない点 ・タイムリーな情報発信ができていない。	③ 情報共有  評価できない点 ・タイムリーな情報発信ができていない。 ・ <u>広報紙を活用できていない</u>
5	(文言追加) 活用の具体例を示すため	改善提案 ・LINE や他の SNS について、より一層積極的に活用した方がよい。	改善提案 ・LINE や他の SNS について、 <u>複数のメディアが連動して情報を発信するなど</u> 、より一層積極的に活用した方がよい。
P 7 IV 1 普及の現状と今後の方向性について (2)今後の方向性について ②市政参加等の取組みと条例との関係を理解してもらうことが必要			
6	(文言追加) 既存の地域活動等を活性化することが重要との視点で、普段の取組みの具体例を示すため	普段の取組みが、条例の理念と結びついていることを理解することで、参加・協働・情報共有の後押しとする。	②市政参加等の取組みと条例との関係を理解してもらうことが必要  <u>地域活動や協働の担い手による活動など</u> 、普段の取組みが、条例の理念と結びついていることを理解することで、参加・協働・情報共有の後押しとする。
P 8 IV 2 普及の具体策について (1)条例の普及促進 ③メディアの活用			
7	(文言追加) 特集の具体例を示すため	具体的な提案 ・ホームページやLINE、FM こしがやの活用 ・年1回程度、広報紙で自治基本条例について特集を組む	③メディアの活用  具体的な提案 ・ホームページやLINE、FM こしがやの活用 ・年1回程度、 <u>広報紙で自治基本条例の理念や関連する取組みなど</u> について特集を組む。